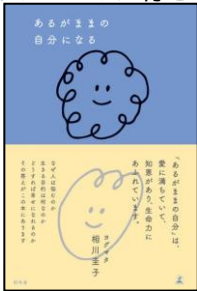


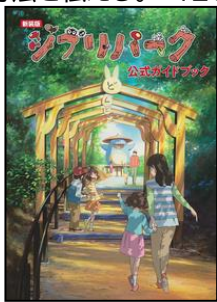
新刊 ぴっくあっぷ



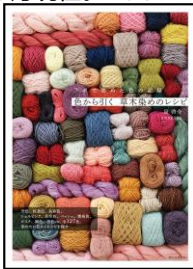
「ウェイワードの魔女たち」エミリア・ハート著 集英社/ケイトは恋人のDVから逃れ、亡き大伯母が小さな村に遺してくれた屋敷に隠れていた。大伯母は、なぜこの屋敷を与えようと思ったのか。その半生を追っていくと、17世紀のこの村で魔女裁判にかけられたアルサに行き当たり…。*933/14



「あるがままの自分になる」ヨグマタ相川圭子 著 幻冬社/なぜ人は悩むのか。生きる目的は何なのか。どうすれば幸せになれるのか。ヒマラヤ大聖者であるヨグマタ・相川圭子が、愛に満ちて知恵や生命力あふれる“あるがままの自分”になるための正しい方法を伝える。*126/30



「ジブリパーク公式ガイドブック新装版」スタジオジブリ/2024年3月に全面オープンしたジブリパーク。「ジブリの大倉庫」をはじめ、5つのエリアの歩き方を案内する。アクセス方法、チケットの買い方、周辺観光ガイドなども収録。折込みの地図あり。データ:2024年6月現在。*689/31



「色から引く草木染めのレシピ」ラポで染めた色の記録 泉啓介 著 成文堂新光社/「色とデザインをつなぐ」をコンセプトとした草木染めの染色ラポ・エンネシュテが、127色の草木染めのレシピを紹介。パンチピンク、董色、オーリーブグリーン、錆青磁、ビスクなど、染めたい色からレシピを探せる。*753/15



「古本食堂 新装開店」原田ひ香著 角川春樹事務所/珊瑚(70代)は急逝した兄の跡を継いで、神保町で小さな古書店を営んでいる。親戚の美希喜(20代)が右腕だ。人生を楽しく豊かにしてくれる本の魅力が沢山つまった物語。*F/18



「命日 六つの愛の物語」瀬戸内寂聴 著 /表題作をはじめ、会議に遅刻した男と不思議な女性との出会いを描いた「ぜんとるまん」、1本の煙草から軌道を外していく男女を描いた「燐寸抄」など、作家・瀬戸内寂聴が最晩年まで書き続けた全6篇。*F/7



「農機具屋が教える機械修理・メンテ術」松澤努 著 農山漁村文化協会/ベテランの農機具屋が、農業機械の修理と整備のコツを紹介。よくあるトラブルを農機別に取り上げ、修理・調整の基本、点検、整備、部品交換の勘どころと実際、安く早く直すための工夫や応用などを解説する。著者は喬木村出身・在住、元JAみなみ信州勤務。*614/14



「0~2歳 脳を育むおうちあそび図鑑」久保田競 監修 主婦の友社/親子で楽しいふれあいあそびでかしこい脳と心が育つ! 0~2歳の子どもの脳を育むおうちでかんたんにできるあそびを、月齢や発達段階ごとにイラストで紹介する。*599/7



「暗殺」柴田哲孝 著 幻冬舎/元内閣総理大臣が凶弾に倒れ、1人の男が捕まった。本当に「彼」が元総理を撃ったのか? 真相は、1人の記者の矜持が明かすのか、闇に葬られるのか。日本を震撼させた実際の事件をモチーフに描くサスペンス。*F/31



「頂を目指して」石川祐希 著 徳間書店/2024年7月、パリオリンピックの頂上に挑戦する石川祐希。バレーボールとの出会い、学生時代の教えと気づき、イタリアでのプロ生活、日本代表への想いなどを語る。多数のカラー写真も掲載。*783/15



「『おふたりさまの老後は準備が10割』は準備が10割 元気なうちに読んでおきたい! 68の疑問と答え」松尾拓也 著 東洋経済新報社/相続、身元保証人・認知症対策、葬儀とお墓…。『おふたりさま』の老後の準備、終活にあたって知っておくべき知識と事前の備えについて、Q&A方式でコンパクトに解説。*367/14



「こどもオレンジページ No.6 絵本のおやつ はん、絵本のおやつ 楽しく食べれば生きるチカラが身につく!」池田書店/「こどもの食」にとことん向き合う一冊。絵本に登場するごはんやおやつレシピ、絵本みたいなパーティができるごちそうのレシピなどを紹介。『オレンジページ』『キッチン実験室』掲載に新規記事を追加。*596/30

としょかんだより

下條村立図書館 171号 2024年7月15日発行】

ジブリパーク内に、書店「魔女の本棚」が開店しました！選書担当スタッフの風見まりあさんは、「読書を通じ、裕福な王様にも貧しい孤児にもなれる。そういう意味では、古くから多様性を備えてきた」とファンタジー作品の魅力について語ります。「絶体絶命の逆境を、精いっぱい知恵を振り絞って切り抜けるお話も多い。その読書経験が、読者の本当の人生でも生き抜く力になると信じています」(中日新聞 2024.7.5 より)。

としょかん大好き家族

熊谷さんご一家

part135
長原(愛山)

「あっ『エルマーとりゅう』があるよ。借りていって続き読む？」子どもたちに話しかけるお母さんの南さんの声が聞こえてきました。勇敢な9歳の男の子エルマー・エレベーターとりゅうが、幾多の危機を共にし、困難に立ち向かって冒険する『エルマーのぼうけん』シリーズ(ガネット作)は、1965年に日本で刊行されてからもロングセラーを更新中です。「今年は辰年だから、竜の本を読もう！」と、長いお話も読めるようになってきた長男の悠正(ゆうせい)くん(2年生・7歳)に読んであげようとお母さんが選びました。少しずつ読みすすめ、5月にシリーズ3冊を読み終えました。



小学校まで(1時間半～2時間かけて)歩いて通う悠正くんは、元気いっぱいの男の子！0歳のころブックスタートでもらった絵本『がたんごとん がたんごとん』を「とても喜んで聞いていたので」お母さんは絵本を読んであげるようになりました。本好きのお兄ちゃんは、今は妹や弟に絵本を読み聞かせすることもたびたびです！

長女の咲穂(さくほ)ちゃん(年長組・5歳)も、お兄ちゃんといっしょにお母さんの読んでくれるお話を聞きます。大好きな、せなけいこの本のなかでも『おつきみおばけ』は何回も借りて読みました。

次男の歩昂(ほたか)くん(年少組・3歳)も『おつきさま こんばんは』(林明子)が大好きで、何回同じ本を借りなおしたか…「返してまた借りて、返してまた借りて、を続けていました」と南さん。

子どもは、同じ本を何回も借りたり、家にある本なのに同じ本を図書館で借りていこうとすることがよくあります(小さい子どもほど、知っている本を読んでもらいたいのです)。熊谷家では、「子どもの気持ちを尊重する」方針です。そして母として読んでほしい本は、別に(『エルマー』等)借りていきます。

「自分も子どもの頃、母やおばあちゃんに本を読んでもらいました。『わかったさんのおかし』シリーズが好きで、本に出てくる料理を母と一緒によく作ったことを覚えています。そんな楽しかった“本を通しての思い出”があるから、わが子とも本を楽しみたいと思ったんです」と南さん。

家では本を置く場所が決まっていて、子どもたちが「これ読んで！」と持ってくる絵本を、畑から帰ってきたおばあちゃんが読んでくれます。温かい晩ごはんをお母さんがつくる間に読んでもらった絵本の記憶は、子どもたちの心の中をぼかぼかと…あたためてくれることでしょう😊

令和7年度

下條村立図書館30周年 記念事業アイデア募集

村の図書館は、平成7年7月7日のオープンから令和7年度で30周年を迎えます。これまで、多くの皆さまのご理解ご協力のもと、大きな節目を迎えられることに、心より感謝申し上げます。

さて開館30周年を記念して、どのような事業を行い今後の図書館運営につなげていくか…皆様のアイデアを募集します。今後の図書館のために、30周年記念実行委員会を立ち上げて協議しながら進めていく予定です。興味のある方は、図書館までぜひ、ご一報ください。

これまでに開催してきたこと

- 読書についての講演会 ○絵本作家による講演会 ○としょかんまつり開催 ○下條史跡巡り
- 図書館の周辺自然たんけん など

大活字本のご紹介

図書館には、視力の弱い方、高齢者の方、弱視の方などにご活用いただくための大活字本コーナーがあります(約500冊)。さまざまなサイズの文字の大活字本がありますが、いちばん大きな文字で書かれているのが、右に記載のある22ポイントの文字サイズの本です。「このサイズの文字なら読みやすい」と好評で、出版数も比較的多く、たいへんよく利用されています(施設及び個人)。下記のようなタイトルがそろっておりますので、どうぞ一度お試しください。

『八日目の蝉』	角田光代 著
『博士の愛した数式』	小川洋子 著
『白夜行』	東野圭吾 著
『川あかり』	葉室麟 著
『ビタミンF』	重松清 著
『ロスジェネの逆襲』	池井戸潤 著
『真田幸村の遺言』	鳥羽亮 著
『ゲゲゲの女房』	武良布枝 著 ほか

いまでも目を閉じると瞼にはつきりと浮かんできます。

俳句・短歌・川柳 コンテスト2024

村内8か所に「俳句・短歌・川柳チャレンジポスト」を設置しました(備付けの応募用紙あり)。設置場所は、小/中学校、陽阜郵便局、グループホーム北又の杜、ファミリーマートJA下條店/陽阜店、いきいきらんど下條、村立図書館です。思いついた句や歌を5つまで応募できます。大賞・佳作・入選等に選ばれた人には豪華景品を贈呈します!贈呈式を行う「俳句・短歌・川柳のつどい」は11月9日(土)あしたむらんど会議室で開催します。ご応募いただいた作品は文化祭に展示する予定です😊

Instagramはじめました

コスモスくんが
目印です



小学生図書館ボランティア大募集中

図書館ボランティアに

おいはなる!!!!

メンバー

- ・山田らいあ
- ・井上ゆづき
- ・長野うた
- ・山崎うい

日にち

毎週土曜日

(毎回第4土曜日はとんぼ"たんぼ"の日)

時間

午前9時45分~午前11時45分まで

(とんぼ"たんぼ"の日は午前12時まで)

やること

・小さい子たちに読み聞かせ(おはなし会)

・季節に合ったもののかざりつけ など...

君は
わからないのか?

君もはじめてみない?

君も入って
くれ給え

入ってみてね

小学3年生から
入れえます!!

入らなかつたら
重カでつぶすぞ!!